

フンボルト・ペンギン

「ペンギン＝寒い所にいる」と思つておられる方が多いかもしません。気温30度は真夏日といわれますが、そんな中でも普通の顔をして過ごしているペンギンがいることをご存じですか？

須坂市動物園にいるフンボルト・ペンギンは、南米のチリやペルーの海岸沿いに生息する温帯性の種なので、夏でも屋外で元気に過ごします。泳がずじつとしているところを見ると、「夏バテ？」と思われるかもしれませんが、そんなことはありません。

飼育員日誌



須坂市動物園

給餌の時なんか近づくと、担当者が出てくる扉に向かって横並びで出待ち状態。扉が開くたびに「餌だ！」

夏バテ無縁 「餌だ！ 餌だ！」と大騒ぎ

と皆で集合してペタペタ歩き出してみたものの、担当者ではなかったり、別の動物の餌を持つっていたりと無念なことも…。

毎日3食、皆で争うように食べてます。水中では水しぶきを立てながら勢いよく食べ、食後は気が済むまでゆったり遊泳し、とても健康的です。

(フンボルト・ペンギン担当)

笛井恵

